

※特定建設資材(コンクリート、アスファルト等)の新材を使用するだけの場合でも記載する  
別表3 (A4)

**建築物以外のもに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)**

維持・修繕工事をチェックする

### 分別解体等の計画等

工作物の構造(解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input checked="" type="checkbox"/> その他(アスファルト ←)		(解体工事のみ)となっているが、記入する ※既存構造物の一部取り壊しを伴うことが一般的のため。	
工事の種類	<input type="checkbox"/> 新築工事 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(例:舗装修繕工事)		その他にチェックし工事の種類を記入する(工事名「道路工事」などを記入する)	
使用する特定建設資材の種類(新築・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材			
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 40年 その他(施設との距離を記入)	例)・住宅地 ・農地 ・河川敷 ・搬出する前面道路の幅員 ・交通量の多少 など	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他(敷地境界との最短距離 約 3m 他(県道上での工事、交通量多い)	不十分な場合 例)・隣地を借地 ・立木を除去 ・構造物の一部を除去し、作業場所を確保など	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他(現道における工事)	道路使用許可予定 例)・道路使用許可 ・通行止め ・搬出経路確保のため鉄板敷きを準備 ・2tトラックにて搬出など	
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 12m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他( )	交通誘導員の常駐を予定	
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(石綿吹付け、石綿保温材等注1) →1又は2をチェック【 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿※石綿含有不明建材を含む注2) (ビニール床タイル等)→1,2又は3をチェック 【 <input type="checkbox"/> 無: <input checked="" type="checkbox"/> その他【土砂】→4に記入	1 <input type="checkbox"/> 石綿撤去済み 2 <input type="checkbox"/> 石綿撤去完了予定日(月 日) 3 <input type="checkbox"/> 労働安全衛生法及び石綿障害予防規則に従い適正に処置する。 ※石綿含有不明建材の場合は、事前調査で石綿の有無を明らかにするか、みなし石綿含有建材として処置する。 4 <input checked="" type="checkbox"/> その他	飛散性石綿がある場合は、事前に撤去する 非飛散性石綿がある場合は、適切に処置する
	その他(特定建設資材に付着していない、解体時に発生する有害物質)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(石綿吹付け、石綿保温材等注1) →1又は2をチェック【 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿※石綿含有不明建材を含む注2) (スレート波板、スレートボード、スレート瓦、サイディング、ケイカル板等)→1,2又は3をチェック 【 <input type="checkbox"/> 無: <input type="checkbox"/> その他【 →4に記入	適切に分別を行う	
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法(解体工事のみ)	
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	(解体工事のみ)となっているが、記入する。 ※契約書の添付書類と整合を図るため。 手作業・機械作業の併用	
	②土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	手作業	
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	手作業・機械作業の併用	
	④本体構	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	手作業	
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
⑥その他	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	その他の工事がある場合は、有をチェックし、工程の( )内に具体的な内容を記入する	
工事の工程の順序(解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input checked="" type="checkbox"/> その他(④) その他の場合の理由(④の工程のみのため)		その他の場合は、理由を記入	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	100 トン		(解体工事のみ)となっているが、記入する。 特定建設資材以外の資材(ボード類やプラスチック等)を含む。 全ての建設資材を記入する。(※下段の特定建設資材廃棄物量の発生見込み量以上)	
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み	
	<input type="checkbox"/> コンクリート塊		トン	
	<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊		100トン	
	<input type="checkbox"/> 建設発生木材		トン	
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他				
備考	廃棄物の量を記入する(数量については、四捨五入により整数表示する)			

欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。【 】欄には具体的品目を記入すること。【改正：平成24年1月1日】

注1)飛散性石綿とは  
①発じん性が著しく高いもの:  
・吹付け石綿  
②発じん性が高いもの:  
・耐火被覆材(ケイカル板2種)  
・断熱材(煙突、屋根折板)  
・保温材  
などが該当する

注2)非飛散性石綿とは  
発じん性が比較的低いもの:  
・スレート  
・石綿含有岩綿吸音板  
・Pタイル  
・ケイカル板(第1種)  
・サイディング  
・石綿セメント板  
・水道用石綿セメント管 などが該当する

詳細別紙参照